

地域連携事業

広島県 広島県立図書館

基本データ

所在地	広島市中区千田町三丁目 7-47 (広島県情報プラザ内)
職員数	19人
うち司書数	13人
蔵書数	約 780,000 冊
利用登録者数	約 80,000 人
年間貸出冊数	約 140,000 冊 (児童用図書貸出数 約 70,000 冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】連携

【活動のねらい】

- 県立図書館が持っている資料やノウハウを活かして市町立図書館等が行うサービスを援助するとともに、この事業を契機として直接県立図書館に来館することが困難な遠方の県民等にも、県立図書館の資料を利用してもらったり、市町立図書館を通じて相互貸借のサービスがあることを広く知ってもらうことで、県全域にサービスすることを目指している。

取組・活動の概要

- 県内の市町立図書館等が図書館資料展示を行う際に、県立図書館が所蔵する資料を市町立図書館の資料と一緒に展示・貸出できるように、一括貸出している。
- その展示の際に県立図書館が作成した展示物、掲示物の利用を当該市町立図書館等が希望する場合は、データを提供している。
- また、県立図書館が県庁各課、地方機関と連携で行った資料展示における掲示物、配布物について、市町立図書館等が掲示・配布を希望する場合は、掲示・配布できるよう県庁各課、地方機関と調整している。
- 具体的な事例としては、海田町立図書館が防災をテーマとした資料展示を実施するに当たり、当館が砂防課と連携して実施した資料展示で展示した資料を貸し出すとともに、砂防課からパネルやリーフレットを提供した例などがある。
- 平成 28 年度は試行として 1 館 2 回実施し、平成 29 年度から本格実施している。平成 29 年度は 7 館 9 回、平成 30 年度は 5 館 7 回実施した。



市町立図書館の展示風景



市町立図書館の展示風景

取組・活動の工夫や特徴

- 県立図書館及び市町立図書館から広報することで、より広く周知できるよう工夫している。
- 展示の際に、市町立図書館を通じた県立図書館の利用について案内するリーフレット等を掲示、配布してもらっている。

取組・活動の成果や今後の展望

- 県立図書館の蔵書を併せて展示することで、市町立図書館の展示内容を充実させ、利用者の関心を高めることができる。
- また、市町立図書館の展示終了後、事業報告書を提出してもらっており、事業を実施した図書館からは、資料展示の内容が充実することや珍しい資料に対する利用者の反応が良かったことについて評価が高かった。